

事務事業評価シート

事務事業コード	012400	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	制度融資資金事業		所属名	経済観光部	企業立地・支援課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	制度融資資金			予算事業コード	01-06-01-02-11-40

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	中小企業者
意図 (どのような状態 にするために)	制度融資資金を貸付し、経営安定を図る。
手段 (どうするのか)	貸付を実行した金融機関に対し、協調割合に応じた市負担分を預託し制度融資の金利を補って、通常の貸付金利収入を得ることのできる原資を提供する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	①金融機関への預託	①金融機関への預託	①金融機関への預託	①金融機関への預託	①金融機関への預託		
年度別計画							
年度別実績	①新規預託 591件	①新規預託 533件	①新規預託 395件	①新規預託 454件			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,424,609	8,006,902	7,317,639	6,805,521	0	
	直接経費 A	8,423,165	8,005,438	7,316,190	6,804,083	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	8,423,165	8,005,438	7,316,190	6,804,083	0
一般財源	0	0	0	0	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	新規預託件数	件	目標	580	580	580	580	580
			実績	591	533	395	454	0
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 企業支援係 0857-20-3223
	【10次総の施策体系】 2103
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P102（経005）
	【事業の概要】 本市の中小企業者の経営の安定化を図るため、小口融資等の一般資金のほか借換や創業支援等目的に合わせた制度融資を設ける。 設けた融資の利率の引き下げに当たっては、貸付実行した金融機関に対し、県との協調割合に応じた市負担分を預託する。
	【事業の成果】
	【今後の課題・方向性】 本市の中小企業の経営基盤強化や経営の健全化を図るため、継続することが必要ではあるが、ペイオフ対策を念頭に、預託口座の見直しを検討する。 ※その他財源の諸収入は、中小企業金融対策資金貸付金等元利収入。

		(新規預託額)	(預託額合計)
平成29年度	533件	1,771,272千円	8,005,438千円
平成30年度	395件	1,150,970千円	7,316,190千円
令和元年度	454件	1,162,059千円	6,804,083千円

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	新規預託件数	102%	92%	68%	78%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	近年は経済状況が良好なため件数および預託額いずれも減少傾向であるが、プロパー融資を受けにくい事業者等にとって保証付き融資である制度融資は融資を受けやすいため継続は必要。ただし、ペイオフ対策を念頭に預託口座の見直しを検討していく。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>経済状況が良好な際には利用件数は減少するが、リーマンショックや今般の新型コロナウイルス感染症に代表される突発的な経済変動時においては、民間金融機関のリスク回避による貸し渋りが生じる傾向にあり、その場合中小事業者の資金繰りは困難となる。しかし、制度融資の特徴である保証付き融資かつ県市による金利補助や資金預託等により、金融機関が抱えるリスクや事業者の負担を軽減することで、有事の際にはセーフティネットとしての役割を果たし幅広い事業者へ資金が供給可能なため、本制度の重要性は大きいと考える。一方でペイオフ対策を念頭に預託口座の見直しの検討が必要。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	012500	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	大型空き店舗対策事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成20年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市大型空き店舗入居促進補助 金交付要綱
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	大型空き店舗対策事業費			予算事業コード	01-06-01-02-21-06

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	事業者等
意図 (どのような状態 にするために)	中心市街地内の大型空き店舗の解消による賑わい創出と商業活性化
手段 (どうするのか)	空き店舗の活用に必要な経費の一部(改装費・家賃等)を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	平成29年度 ①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	平成30年度 ①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	令和元年度 ①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助 ③まちなか振興ビジネス活性化支援事業補助	令和2年度 ①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	
	年度別実績	①対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。 ②補助金交付0件 ※申請なし	①対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。 ②補助金交付1件	①対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。 ②補助金交付2件	①対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。 ②補助金交付1件 ③補助金交付2件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,222	5,232	6,783	15,703	0	
	直接経費 A	1,500	4,500	6,059	14,984	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	5,491	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,500	4,500	4,500	4,500	0
一般財源	0	0	1,559	4,993	0		
人件費 B	722	732	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	[KPI]中心市街地新規開業数	店舗	目標	40	60	80	138	165	
				実績	59	92	111	133	0	
	(指標の説明) 目標値、実績値ともに27年度からの累計数									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-30-8282</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P104 (経009) 6月補正・P 16 (経001)</p> <p>【事業の概要】 空き店舗の中でも、特にまちの景観やイメージを損なう大型空き店舗の解消を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。 1. 商店街テナントマッチング事業 対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を中心市街地活性化協議会へ委託。 2. 大型空き店舗入居促進補助金 上記1の事業により、当該物件(50坪以上)への入居が内定した事業者等に対し、活用に要する経費の一部を補助。 (1) 補助対象経費：店舗賃借料、店舗改装費、広告宣伝費など (2) 補助率：3/4 (限度額：3,000千円)</p> <p>【事業の成果】 (大型空き店舗入居促進補助件数) (補助額) 平成29年度 1件 3,000千円 平成30年度 2件 4,559千円 令和元年度 3件※ 13,982千円 ※うち2件はまちなか振興ビジネス活性化支援事業補助金</p> <p>【今後の課題・方向性】 まちなかコミュニティビジネス支援事業やリノベーション型投融資制度との差別化を図り、より事業効果を高めていくことが必要である。 ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	[KPI]中心市街地新規開業数	148%	153%	139%	96%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	空き店舗の中でも、特に市の玄関口となる駅前に集積する大型空き店舗は、まちのイメージを損なうことから、その解消が喫緊の課題である。		
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>			

事務事業評価シート

事務事業コード	012600	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	商店街にぎわい形成促進事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成13年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市商業振興補助金交付要 綱
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	商店街にぎわい形成促進事業費			予算事業コード	01-06-01-02-21-04

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	事業者のグループ、商店街振興組合、事業協同組合、まちづくり会社、任意の商店会、中心市街地活性化協議会、NPO
意図 (どのような状態 にするために)	賑わい創出、商業振興を図る。
手段 (どうするのか)	地域の文化、人材、資源を活かした商店街づくり、商業振興に関する活動費、公共性の高い環境整備に要する経費の一部を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	平成29年度 ①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	平成30年度 ①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	令和元年度 ①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	令和2年度 ①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	
	年度別実績	①活動支援 9件 ②環境整備 0件	①活動支援 8件 ②環境整備 0件	①活動支援 7件 ②環境整備 0件	①活動支援 8件 ②環境整備 1件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	6,620	5,241	4,777	5,873	0	
	直接経費 A	5,176	3,777	3,328	4,435	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,176	3,777	3,328	4,435	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	実施した事業数	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			件	目標	10	10	10	10	10
				実績	9	8	7	9	0
		(指標の説明)							
	2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-30-8282</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P103 (経008)</p> <p>【事業の概要】 商業の健全な発展を後押しし、地域経済の維持・向上を図る。</p> <p>1. 活動支援事業 地域の文化、人材、資源を活かした商店街づくりや、販売促進活動、異業種交流、調査事業など商業振興につながるソフト事業に要する経費の一部を補助する。 ※補助率：2/3 限度額：60万円</p> <p>2. 環境整備事業 来街者の利便性の向上や安全安心のまちづくりなど、商店街振興組合等が取り組む公共性の高い環境整備に要する経費の一部を補助する。 ※補助率：1/2 限度額：40万円</p> <p>【事業の成果】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">平成29年度</td> <td style="width: 10%;">8件</td> <td style="width: 60%;">(活動支援：8件)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>7件</td> <td>(活動支援：7件)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>9件</td> <td>(活動支援：8件、環境整備：1件)</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 まちの賑わいを創出するためには、商店街の振興が欠かせない。事業効果をより高めるため、必要に応じて制度の見直しを行っていく。</p>	平成29年度	8件	(活動支援：8件)	平成30年度	7件	(活動支援：7件)	令和元年度	9件	(活動支援：8件、環境整備：1件)
平成29年度	8件	(活動支援：8件)								
平成30年度	7件	(活動支援：7件)								
令和元年度	9件	(活動支援：8件、環境整備：1件)								

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	実施した事業数	90%	80%	70%	90%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>まちの賑わいを創出するためには、商店街の振興が欠かせない。事業効果を高めるため、必要に応じて制度の見直しを行う。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	012700	重点施策	しごとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	食品加工産業育成事業		所属名	経済観光部	企業立地・支援課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成21年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	鳥取市食品加工産業育成事業補助金交付要綱
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	食品加工産業育成事業費			予算事業コード	01-06-01-02-41-13

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内に事業所を有する中小企業者等
意図 (どのような状態にするために)	市内食品加工産業における新商品開発等の取組を支援することで、特産品のブランド化・高付加価値化を推進するとともに、食品加工産業の育成による本市の地域経済活性化を図る。
手段 (どうするか)	市内食品加工産業における新商品開発等の取組を支援する。 補助率：1/2 上限：100万円（新商品の開発、既存商品の改良等による当該商品の付加価値を向上し、販路の拡大を図る。）

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	平成29年度 ①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	平成30年度 ①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	令和元年度 ①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	令和2年度 ①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	
	年度別実績	①補助金交付 合計3,833,000円 申請数5件	①補助金交付 合計5,682,000円 申請数8件	①補助金交付 合計3,169,000円 申請数4件	①補助金交付 合計5,343,000円 申請数9件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	5,277	7,146	4,618	6,781	0	
	直接経費 A	3,833	5,682	3,169	5,343	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,833	5,682	3,169	5,343	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	[KPI]支援事業者	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			件	目標	12	18	24	30	36	
			実績	12	20	24	33	0		
	(指標の説明) 補助事業活用者数。基準値は27年度～30年度累計30件の平均値。									
	2			目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 企業支援係 0857-20-3223
	【10次総の施策体系】 2103
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P105 (経012) 9月補正・P12 (経004)
	【事業の概要】 (1) 補助金名 鳥取市食品加工産業育成事業補助金 (2) 目的 市内食品加工産業における新商品開発用の取組を支援することで特産品のブランド化、高付加価値化を推進するとともに、食品加工産業の事業規模拡大等を促進し、本市の地域経済の活性化を図る。
	(3) 補助対象者 中小企業者、協同組合、生産者団体など (4) 補助限度額 100万円(補助率1/2) (5) 補助対象経費 原材料及び副資材の購入費、外注加工費、機械装置費、委託料など (6) 補助要件 国、県、他の自治体及び各種団体等から補助をうけていない事業であること。
	【事業の成果】 平成29年度 8件 5,682千円 平成30年度 4件 3,169千円 令和元年度 9件 5,343千円
【今後の課題・方向性】 継続して売れ続ける商品開発に向けた効果の高い支援を行うためにも、市場のニーズを把握した上で、事業者の方向性を見極め、継続して新商品の開発、改良などを支援し、経済の活性化につながる食品加工産業の育成に向けた取組を継続していく。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]支援事業者	100%	111%	100%	110%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	食品加工事業者からのニーズが高く9月補正予算による予算措置を行ったうえで9件の支援を行った。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>本市の継続的な経済発展のためには、本市の豊富な農林水産物等を活用した新規事業の創出、新商品の開発・改良などを推進し、食品加工産業を育成していくことが必要であり、引き続き取組を継続する必要があるが、商品開発後の追跡調査を行うとともに、市場開拓等へのフォローアップを経済団体等へ求めていくことも重要。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	012800	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	農商工連携マッチング事業		所属名	経済観光部	企業立地・支援課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成19年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	農商工連携マッチング事業費			予算事業コード	01-06-01-02-41-31

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	企業と農林水産業者等とのマッチング
意図 (どのような状態 にするために)	農商工連携、6次産業化を推進することで地域経済の活性化を図る。
手段 (どうするか)	<ul style="list-style-type: none"> 農商工連携に係る市内企業のニーズ、シーズの調査 農商工異業種のマッチングによる新商品開発等の推進 農商工連携セミナーの開催

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	平成29年度 ①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	平成30年度 ①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	令和元年度 ①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	令和2年度 ①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	
	年度別実績	①マッチング実施 企業数23企業 5,270千円	①マッチング実施 企業数23企業 5,270千円	①マッチング実施 企業数27企業 5,600千円	①マッチング実施 企業数25企業 5,600千円		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	6,615	6,734	7,049	7,038	0	
	直接経費 A	5,171	5,270	5,600	5,600	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	2,800	2,800	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,171	5,270	2,800	2,800	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		[KPI]農商工連携マッチング支援事業者	件	目標	62	83	104	125	145	
			実績	67	90	117	142	0		
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 企業支援係 0857-20-3223</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P107（経015）</p> <p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) マッチング支援事業 (2) 専門家によるアドバイス事業 (3) 販路開拓・商談支援及び市場調査 (4) 鳥取の魅力発信事業 (5) 支援機関連携事業 <p>【事業の成果】</p> <p>平成29年度 支援件数35件 平成30年度 支援件数47件 令和元年度 支援件数67件</p> <p>【今後の課題・方向性】 市場調査が行われないまま商品化されていたり、販売不振のため改良されないまま諦めているなどの問題に対して、「買いたくなる商品」「売れる商品づくり」に向けた支援の必要がある。農商工連携・6次産業化に意欲のある事業所と連携し、売れ続ける商品としてブラッシュアップ等のブランド化を行っていく必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	[KPI]農商工連携マッチング支援事業者	108%	108%	113%	114%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>本事業の取組により事業者・生産者間の新たなマッチングが実現するだけでなく、新たな雇用創出といった地域経済への貢献にもつながっており、引き続き事業を継続させたい。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	012900	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	インターネットショップ事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	インターネットショップ事業費			予算事業コード	01-06-01-02-57-05

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	麒麟のまち圏域の事業者、産品
意図 (どのような状態 にするために)	麒麟のまち圏域の物産振興や事業者の育成を図る。
手段 (どうするのか)	インターネットショップを運営し、アフターフォローをしっかりとすることで事業者の育成と販売支援、圏域産品のPRと販路拡大を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		①インターネットショップの運営	①インターネットショップの運営	①インターネットショップの運営	①インターネットショップの運営	①インターネットショップの運営
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	18,841	24,254	23,764	25,573	0	
	直接経費 A	16,675	22,058	21,591	23,416	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	2,659	1,364	4,384	4,886	0
	一般財源	14,016	20,694	17,207	18,530	0	
人件費 B	2,166	2,196	2,173	2,157	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	年間売上高	億円	目標	1
	(指標の説明)		実績	0.286	0.145	0.184	0.232	0
2	出店店舗数	店	目標	250	250	250	250	250
	(指標の説明)		実績	202	94	122	131	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市場開拓係 0857-30-8283</p> <p>【10次総の施策体系】 2103、2104</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P118（経037）</p> <p>【事業の概要】 インターネットショップによる販路拡大により、鳥取市はもとより、麒麟のまち圏域の物産のイメージアップやブランド化を図り、物産・産業振興を進める。また、生産者、事業者及び行政のネットワークの構築や新たなマッチングの充実を図る。 1. インターネットショップ「とっとり市」の運営 （カスタマーセンター、サイト管理システム保守、商品配送におけるデータ連携） 2. 販売促進のためのキャンペーン企画や特集ページ等の作成、ネット広告等のPR 3. とっとり市への新規出店に係る営業活動および出店業者の販売促進支援 4. 鳥取ふるさとプレゼントの配送および協賛企業・業者の支援等</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(売上件数)</th> <th>(売上実績)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>3,268件</td> <td>14,551千円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>3,855件</td> <td>18,426千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>5,717件</td> <td>23,210千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 サイト管理・システム保守を徹底し、安全性を確保する。 また、麒麟のまち圏域の商品出店を促進し、より魅力のある商品構成を図り、販路を拡大。ふるさと納税と連携し、更なる市産品の販売促進を目指す。</p> <p>※その他財源の諸収入は、インターネットショップ出店料及びふるさと納税サイト出店料。</p>		(売上件数)	(売上実績)	平成29年度	3,268件	14,551千円	平成30年度	3,855件	18,426千円	令和元年度	5,717件	23,210千円
		(売上件数)	(売上実績)										
平成29年度	3,268件	14,551千円											
平成30年度	3,855件	18,426千円											
令和元年度	5,717件	23,210千円											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	年間売上高	29%	15%	18%	23%	
	2	出店店舗数	81%	38%	49%	52%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>対前年比126%の売上を達成したものの当初目標との差異が大きい。効果のある取組みを継続するだけでなく、新たな取組みを検討する。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>売上は伸長しているため、基本的に取組みを継続するが、新たな取組みを検討する。また、麒麟のまち圏域の商品出店を促進することで、魅力のある商品構成を図り、販路拡大を通じた更なる売上の上向を達成することが必要である。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	013000	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	物産振興事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	物産振興事業費			予算事業コード	01-06-01-02-57-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	特産品、農産物加工品等
意図 (どのような状態 にするために)	関西圏等県外での販売促進により商品の出荷を増やすとともに、地場産業の振興を図る。
手段 (どうするのか)	関西圏や姉妹都市のイベントなどへ出展し、PRや販売を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント
		①県外出展 6件:経費904千円	①県外出展 10件:経費1,659千円	①県外出展 7件:経費491千円	①県外出展 8件:経費506千円		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,709	3,489	2,302	2,304	0	
	直接経費 A	904	1,659	491	506	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	904	1,659	491	506	0		
人件費 B	1,805	1,830	1,811	1,798	0		
職員数の内訳	正規職員	0.25	0.25	0.25	0.25	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	PRイベント出展回数	回	目標	8	8	8	8	8
				実績	6	10	7	8
(指標の説明) 平成27年度実績値								
2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市場開拓係 0857-30-8283 【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P117（経035）</p> <p>【事業の概要】 本市特産品の知名度向上と販路拡大を図るため、県外における物産の振興に取り組む。</p> <p>【事業の成果】 令和元年度に参加した各種イベント</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 姫路観桜会（4月6日） 名産品等の物産販売等を実施するとともに、姉妹都市との地域間交流を図る。 2. 尼崎競艇PR事業（4月21日） ボートピア鳥取の設置を機に行政協定している尼崎との交流推進のため、物産展を開催。 3. よこすかカレーフェスティバル出展事業（5月18日～19日） カレー、カレーパン等のカレー関連商品販売・PRを実施。 4. 阪神競馬場PR事業（9月7日～8日） 京阪神地区での梨、らっきょうのPRと交流促進として、物産販売等を実施。 5. 釧路大漁どんぼく（9月13日～15日） 6. こおりやま産業博出展事業（10月12日～13日） 7. 岩国祭出展事業（10月20日） 名産品等の物産販売等を実施するとともに、姉妹都市との地域間交流を図る。 8. ファサカマーケット（11月23日） 名産品等の物産販売等を実施するとともに、観光PRを実施。 <p>【今後の課題・方向性】 姉妹都市・交流都市を中心に県外での物産展等に積極的に出店することで、本市の特産品を全国にアピールし、地域経済の活性化につなげていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	PRイベント出展回数	75%	125%	88%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%以下:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>本市特産品の知名度向上と販路拡大はもとより、本市の経済活性化を図るため、引き続き県外における物産の振興に取り組む必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	013100	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	食ブランド創出推進事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	食ブランド創出推進事業費			予算事業コード	01-06-01-02-41-23

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	塩鯖などの鳥取独特の食文化に焦点を当てる。
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取市の食のブランド化を図るとともに、全国にPRし広める。
手段 (どうするのか)	食や食文化に関する全国自治体の事例の共有や情報共有・意見交換を行うことで、より効率的・効果的な地域資源を活用した取り組みを進める。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		①食のイベント開催・ 出展への支援 ※鳥取で捕獲等される ジビエの消費拡大・販 路開拓の推進、塩鯖を 鳥取のご当地食材とし て新メニューを開発す る	①食のイベント開催・ 出展への支援	①食のイベント開催・ 出展への支援	①食のイベント開催・ 出展への支援	①食や食文化を活用し た地域活性化について の情報収集や視察	①食や食文化を活用し た地域活性化について の情報収集や視察
	年度別実績	①イベント開催・出展 ●いなばのジビエフェ スティバル(10.29-30) ●鯖サミット(10.29-3 0福井県小浜市) ●B-1グランプリ(12 .3-4 東京)	①イベント出展 ●よこすかカレーフェ スティバル2018(6.3- 4)	①イベント開催、出展 ●カレー、鯖 岡山県岡山市、長崎 県松浦市、熊本県天草 市(8.31-3.30) ●地酒・バレットとっ どり(10.1) ●とっとり・おかやま 新橋館でのイベント開 催	①研究会へ参加 1回		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,116	1,664	2,249	1,569	0	
	直接経費 A	672	200	800	131	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	672	200	800	131	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	イベント出展件数	件	目標	2	2	2	0	0
				実績	3	1	4	0
2	(指標の説明) 平成27年度実績数値							
	会議出席(食ブランド創出のための情報収集)	回	目標	0	0	0	1	1
			実績	0	0	0	1	0
	(指標の説明) 地域間連携を視野にした、研究会に出席する。							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市場開拓係 0857-30-8283</p> <p>【10次総の施策体系】 2104</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P106（経014）</p> <p>【事業の概要】 食や食文化を活用した地域活性化や視察等による情報収集を、多くの自治体が独自に取り組んでいる現状を踏まえ、全国の自治体がネットワーク事業として地域の枠を超えた情報・意見交換、事例の共有、課題の検討及び連携の場をもつことで、より効率的・効果的な地域資源を活用した取組を進める。</p> <p>【事業の成果】 山形県鶴岡市等が設立発起した次の研究会等に参加し、調査研究を行った。 1. 「食文化による地域づくりカンファレンス」の開催 食文化を切り口にした地域活性化策について、情報交換や効果的な取組についての研究等を行う。 2. 「豊かな食の郷土づくり研究会」の設立 上記カンファレンスを契機に新たに設置する 組織。 将来的にはネットワークを活用して地域間連携事業の実施などへ広げる。</p> <p>【今後の課題・方向性】 食や食文化に関する全国自治体の事例の共有や情報共有・意見交換を行うことで、より効率的・効果的な地域資源を活用した取組を進める。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	イベント出展件数	150%	50%	200%		
	2	会議出席(食ブランド創出のための情報収集)				100%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>食や食文化に関する全国自治体の事例の共有や情報共有・意見交換を行うことで、より効率的・効果的な地域資源を活用した取組を進める。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	013200	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	ふるさと産業規模拡大事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成16年度～全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	ふるさと産業規模拡大等事業費補助金交付要綱
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	ふるさと産業規模拡大事業費			予算事業コード	01-06-01-02-46-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	伝統的産業事業者
意図 (どのような状態にするために)	伝統的産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の既存事業拡大に伴う設備導入等に対して支援し、ふるさと産業の振興を図る。
手段 (どうするのか)	伝統的産業の既存事業拡大に伴う設備導入等に対して支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	平成29年度 ①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	平成30年度 ①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	令和元年度 ①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	令和2年度 ①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	
	年度別実績	①補助金交付 2件	①補助金交付 3件	①補助金交付 2件	①補助金交付 2件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,595	4,051	4,657	4,264	0	
	直接経費 A	1,790	2,221	2,846	2,466	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	506	750	943	773	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,284	1,471	1,903	1,693	0		
人件費 B	1,805	1,830	1,811	1,798	0		
職員数の内訳	正規職員	0.25	0.25	0.25	0.25	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	実施した事業数	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			件	目標	2	2	2	2	2	
			実績	2	3	2	2	0		
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績。									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-30-8282</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P113 (経027) 12月補正・P12 (経001)</p> <p>【事業の概要】 ふるさと産業規模拡大等事業費補助金 目的：ふるさと産業（和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具、建具、クラフト）の振興 内容：ふるさと産業を行う事業者が、既存事業拡大に伴う設備導入を行う事業並びに新たに開発した商品の製造及び販売を行う事業に対して支援する。 <規模拡大型事業> 補助率：1/2 (補助限度額：2,000千円) <新商品開発型事業> 補助率：2/3 (補助限度額：500千円) 補助対象者：ふるさと産業事業者</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 3件 2,221千円 平成30年度 2件 2,846千円 令和元年度 2件 2,466千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 ふるさと産業の事業拡大または新商品等のための初期投資の経費は高額であり、引き続き支援することで、市内のふるさと産業の維持・振興を図る必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	実施した事業数	100%	150%	100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

本市の伝統的な技術を生かし、ふるさと産業の育成を図っていく観点から引き続き支援を行う。実績等を踏まえ、より充実した支援を検討する。

事務事業評価シート

事務事業コード	013300	重点施策	しごとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業		所属名	経済観光部	企業立地・支援課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成27年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	まちづくり融資利子補助金交付要綱、創業チャレンジサポート事業補助金交付要綱等
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件		
			0	0		
実施の目標			0	0	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業費			予算事業コード	01-06-01-02-54-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	新規創業者、小規模事業者等
意図 (どのような状態にするために)	創業件数の増加、新事業の創出による地域経済の活性化
手段 (どうするのか)	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり投融資の活用 商工会議所等の支援機関との連携を深め、創業への支援体制を図る方針。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①プロジェクト事業の実施	平成29年度 ①プロジェクト事業の実施	平成30年度 ①プロジェクト事業の見直しを実施	令和元年度 ①リノベーション型投融資制度の実行	令和2年度 ①プロジェクト事業の実施		
	年度別実績	①プロジェクト事業の実施 ・起業推進員配置 ・新規創業・開業支援事業 ・クラウドファンディング活用支援 ・起業・定住希望者向け情報発信	①プロジェクト事業の実施 ・起業推進員配置 ・新規創業・開業支援事業 ・クラウドファンディング活用支援 ・起業・定住希望者向け情報発信	①プロジェクト事業の見直しを実施 ・投融資制度設計 ・クラウドファンディング活用支援 ・起業・定住希望者向け情報発信	<投融資制度> 投資額:11,000千円(1件) 融資額:61,000千円(3件)			
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
事業費の内訳	事業費(A+B)		10,936	12,125	41,449	1,738	0	
	直接経費 A		9,492	10,661	40,000	300	0	
	直接経費の財源内訳	国・県		1,500	0	0	0	0
		地方債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
一般財源		7,992	10,661	40,000	300	0		
	人件費 B		1,444	1,464	1,449	1,438	0	
職員数の内訳	正規職員		0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	[KPI]創業件数	単位	件	区分	目標	実績	平成28年度	100	平成29年度	100	平成30年度	100	令和元年度	100	令和2年度	100	
		(指標の説明)	基準値は平成26年度実績。																
	2	目標	0	0	0	0	0	0	0										
		実績	0	0	0	0	0	0	0										
	3	目標	0	0	0	0	0	0	0										
		実績	0	0	0	0	0	0	0										
		(指標の説明)																	

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223</p> <p>【10次総の施策体系】2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P114（経030）</p> <p>【事業の概要】 「起業を応援する鳥取市」のイメージを県内外に定着させるため、地元の人々の起業に対する機運を盛り上げ、地域全体における起業の促進を図る。 魅力あるまちづくり事業に、集中的に投資・融資を行うことで、単発的な事業開始のみならず、波及的な効果促進を目指す。 このことにより、居住人口増加、新規創業・開業数増加、空き家・空き店舗活用促進、地元事業者・事業所数の維持等の効果を期待する。</p> <p>【事業の成果】 ①まちづくり事業への投資（H31.2月～） 令和元年度 1件 11,000千円 ②まちづくり融資（H30.11月～） 令和元年度 3件 61,000千円 ③まちづくり融資への利子補給（H31.4月～） 令和元年度 1件 300千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も事業効果を高めるために、商工会議所等の連携を深め、起業・創業に興味をもってもらえる制度設計を確立する。必要に応じて制度の見直しを行っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	【KPI】創業件数	89%	88%	64%	73%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>創業件数は目標値を下回ったが、平成30年度に創設した「まちづくり投融資」は、投融資併せ4件の実行に至った。今後も専門機関等との連携を図り、支援を図る方針。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>今後も事業効果を高めるために、商工会議所等関係機関との連携を深め、起業・創業が進むよう必要に応じて制度設計を見直す。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	013600	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	物産振興体制強化事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成25年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	鳥取市物産振興体制強化事業補助金交付要綱
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	物産振興体制強化事業費			予算事業コード	01-06-01-02-57-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会
意図 (どのような状態にするために)	情報発信、販路開拓に取組み物産振興を進める。
手段 (どうするのか)	物産品・伝統工芸品などの展示、広報、販売先の紹介等。また、鳥取市公式インターネットショップ「とっとり市」と連携し、物産販売を強化する。また、「はれとけ」「新・鳥取の家庭料理」等冊子販売。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①鳥取市の物産振興を図るため、鳥取市観光コンベンション協会へ助成し、物産展で鳥取市の特産品等を販売する。	平成29年度 ①鳥取市の物産振興を図るため、鳥取市観光コンベンション協会へ助成し、物産展で鳥取市の特産品等を販売する。	平成30年度 ①物産振興による経済活性化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会が行うまちバル鳥取での展示・販売を支援する。	令和元年度 ①物産振興による経済活性化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会が行うまちバル鳥取での展示・販売を支援する。	令和2年度 ①物産振興による経済活性化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会が行うまちバル鳥取での展示・販売を支援する。	
	年度別実績	①鳥取市の物産振興を図るため、物産展で鳥取市の特産品等を販売した。	①鳥取市の物産振興を図るため、物産展で鳥取市の特産品等を販売した。	①まちバル鳥取での民芸品や加工品の展示・販売物産展への出展を支援した。	①まちバル鳥取での民芸品や加工品の展示・販売物産展への出展を支援した。		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	11,325	9,530	10,837	10,588	0	
	直接経費 A	9,520	7,700	9,026	8,790	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	9,520	7,700	9,026	8,790	0		
人件費 B	1,805	1,830	1,811	1,798	0		
職員数の内訳	正規職員	0.25	0.25	0.25	0.25	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		観光・物産施設への入館者数	人	目標	41200	41200	41200	41200	41200	
			実績	51800	35921	38687	36374	0		
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市場開拓係 0857-30-8283</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P117（経036）</p> <p>【事業の概要】 物産振興による経済活性化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会が行う、まちパル鳥取での民芸品や加工品の展示・販売を支援する。</p> <p>【事業の成果】 鳥取市観光コンベンション協会の物産振興事業への補助。 (鳥取市物産振興体制強化補助金交付要綱) 1. 鳥取市観光コンベンション協会に物産機能を持たせ、物産振興の充実を図る。 2. 民芸や加工品を展示・販売する物産展へ出店し、PR販売を行う。 (補助金額) 平成29年度 7,700千円 平成30年度 9,026千円 令和元年度 8,790千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 引き続き、店舗の魅力を向上させ、物産事業所数を増やすとともに、物産品及び伝統工芸品等の販路拡大を図り、物産事業の振興と観光産業の発展を進めていくことは必要。 観光コンベンション協会の物産振興セクションが物販の適地を探し、収益を上げることで、まちパルの運営費を捻出できるよう促していくことも必要。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	観光・物産施設への入館者数	126%	87%	94%	88%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>引き続き、店舗の魅力を向上させ、物産事業所数を増やすとともに、物産品及び伝統工芸品等の販路拡大を図り、物産事業の振興と観光産業の発展を進めていくことは必要である。また、観光コンベンション協会の物産振興セクション自らが物販の適地を探し、収益を上げることで、まちパルの運営費を捻出できるよう促していくことも必要である。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	036000	重点施策	しごとづくり	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域商社運営支援事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成29年度 ~ 令和元年度
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市地域商社運営支援事業 補助金交付要綱
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	地域商社運営支援事業費			予算事業コード	01-06-01-02-41-55

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域商社とっとり
意図 (どのような状態 にするために)	農業者・事業者の受発注拡大を図り、地域産業の底上げや地域経済活性化の取組を促進させる。
手段 (どうするのか)	地域商社とっとりが行う販路開拓事業に対する補助

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
内容	年度別計画		①地域商社とっとりが行う販路開拓事業に対する補助(H29.10~)	①地域商社とっとりが行う販路開拓事業に対する補助	①地域商社とっとりが行う販路開拓事業に対する補助		
	年度別実績		①出資金:2,000千円 補助金:2,619千円 (半年分)	①補助金:4,524千円	①補助金:3,624千円		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	5,351	5,248	4,343	0	
	直接経費 A	0	4,619	4,524	3,624	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	1,458	0	1,812	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	3,161	4,524	1,812	0		
人件費 B	0	732	724	719	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動指標	1	新規取引先数	件	目標	0	30	30	30	0
				実績	0	30	59	79	0
	(指標の説明) 生産団体含む								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市場開拓係 0857-30-8283</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P108（経018）</p> <p>【事業の概要】 地域の多くの関係者を巻き込み、農産物などの地域資源をブランド化、生産・加工から流通・販売まで一貫したプロデュースを行い地域内外に販売する組織である「地域商社とつとり」の運営費を一部補助する。 受発注、決済、物流等の一元化した運営により、有望な地域資源の販路開拓の司令塔となる地域商社の販路拡大（取引企業の獲得）等運営に支援を行うことで、農業者・事業者の受発注拡大を図り、地域産業の底上げや地域経済活性化の取組を促進させる。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 補助金：2,619千円 ※平成29年10月設立時：出資金2,000千円 平成30年度 補助金：4,524千円 令和元年度 補助金：3,624千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 サンセットであった運営費補助は廃止となるが、相互連携し経営状態を確認。 また、有望な地域資源の販路を開拓し、地域経済の活性化を促進するため、地域商社とつとりの強みを活かす委託事業などを検討する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	新規取引先数		100%	197%	263%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新規取引件数は、年度目標を大幅に上回った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>サンセットであった運営費補助は廃止となる。今後は、有望な地域資源の販路を開拓し、地域経済の活性化を促進するため、地域商社とつとりの強みを活かす委託事業などを検討する。</p>		